

4. 12. 9  
P19

第廿九七八号

昭和四年十二月四日

内務大臣 安達謙藏 殿

社会局 长官 殿

各 有 縣 長 官 殿

(此處追加の件あり)

至川電気執道株式会社 役員解任問題ニ関スル件

要旨 (1) 会社無期休業者即ち至川支那幹部等数名ヲ諭示及懲戒解任セリ  
(2) 組合側ニテハ自董ニシテ懲戒及同情金支拂ノ嘆願中ナリカ外却任分子ノ沙汰運動ノヒラキ發布セリ

東京郊外電鉄経業支部及至川支那負

政治教育部長 萩島 八郎  
出取部長 若杉 金吾

(以上懲戒解任)

岸 清 次

見目 登美男

鷹取 栄一

(以上諭示解任)

右五名ハ府下渋谷町所在標記会社電車従業員ナルカ本年九月若傷年該年生前無差ノ

Vertical text on the right side, mostly illegible due to blurriness and bleed-through.

警視總監 丸山 鶴吉

一三二二

AA